

戰史用

軍艦新高行動日誌

自世年十二月
至九年十二月

B

令
日露
M37-181

(37)

2378 2377



二連ニ投錨ス同日敷田水雷艇及端舟ヲ連リガウラフ
島電信局ニ到リ未電ノ受取及打電ヲナス

三十日 (火) AM BC NE-NE 29.85-29.81

揚子江に外泊
午前七時清国汽艇一隻ガウラフ島燈台ニ来リ午後一時
出港 錨地ヲボナム燈台ノ北々西々北八哩ニ渡ル武
陽丸ヲ横付シテ石炭ヲ塔載ス午後一時亞米利加丸南航ス

三十一日

揚子江に外泊

午前八時清国軍艇飛雀島来リアオト島附近ニ墜
碇セシ同国軍艇海天ノ附近ニ投錨セカ午後一時出
港上海ニ向フ清国炭艇及外四隻ノ餘船上海ヨリ
出港ス

明治三十七年九月軍艦新高戰時日記

一日 (水) AM BC E-NE 29.99-29.91

揚子江に外泊

午前一時水雷艇西々佳帰港シ今六時吳淞ニ向テ出港ス
今六時鷄ヲ横付シ淡水ヲ補充ス今九時半分出港今
十時半分ガウラフ島ノ南東々南四哩ニ投錨 午後二
時一私逸子商船上海ニ向航 浪速入港今六時半ヨリ
常形ト共ニ用山島東方ニ向航ス四道哨兵配備
午後七時半ガウラフ島ノ南々西々南九哩半ニ投錨

二日 (木) AM BC PE-NE 30.01-29.88

揚子江に外泊

午後七時具體格檢査施行 水雷艇西々佳入港

海軍

一端ヲ陸揚し終リテ該電纜ト竹田港線ト海上接
合作業ニ従事ス

午後五時十分左ノ電報受領(竹濱無線電信及井繩
丸電信)

浦塩斯德艦隊修理済ノ報アリ沖繩丸之事業落
成至急ニ要ス進歩ノ模様如何

第二艦隊司令長官

續テ更ニ電受領(沖繩丸電信)

浦塩斯德艦隊主ノ夜出港ノ報アリ沖繩丸

ニ事中止セシメ尾崎ニ見ルニ第二艦隊司令長官

以上電報ニ對シテ左ノ報告アリ

應急接合時同テ終見込ニテ故結了後速力

士運テ海岸ニ沿ヒ南下ス

依テ本艦沖繩丸陸上派遣久收容ヲ對方ニ事リ急カ
シメシ今八時半完全ニ接合ヲ遂ゲ得テ九時半沖繩丸

ヲ率ヒ松島ヲ帰途ニ上リ

二十日(月) PM. BC NW 1-2 30.24-30.17

正位置 34-24-02 129-17-15E

午前十時釜山沖ニ沖繩丸ト別本艦速力ヲ增加シテ

午後三時竹敷港ニ帰着ニ鹿ヶ島ト北ノ西ニ

鑄造ノ投錨ス午後五時沖繩丸入港ス石炭塔ノ載

第十二艦隊佐度團丸出港十八艦隊入港ス

松島ニ於テリアマニコト岩実見者ヨリ聴取シタル情報

リアマニコト岩韓人ニテ獨島ト書シ奉ル漢文書見ル

テリヤニコト島ト呼稱セリ別我見地圖ノ如ク二半岩嶼ヨリ

成リ西嶼ヨリ直ニサ約四〇ノ呎險阻ニテ整奉ニト困難ナル

東嶼較依りテ雜草ヲ生シ原上稍々平坦ノ地アリ
ニ三ノ峯ヲ建設スルニ足ルト云フ

淡水東嶼東面ノ江内テヤ許ヲ得又左嶼ノ南ノ真
水面ヨリ三向在ノ所ニ湧泉アリテ四方ニ浸出ス其量稍
々多ク年中涸渴スルコトナシ西嶼ノ西方ニ真ニモ井清
水アリ

嶼ノ周囲ニ矣在ル山名ハ概シテ冊ヲ以テ大ナルハ數十
置テ敷クニ足リ常ニ水面ニ越出ス海馬ノ玄ニ群集ス
西嶼ノ向ニ船ヲ繋ホグニ足ルモカ舟セバ陸ニ引揚ル
常トシ風波強ク左嶼ノ船ヲ泊ル難キ時ハ大抵松島
ニ順風ヲ得難スト云フ
松島ヨリ渡航海馬ノ獲ニ從事スル者ハ七石積
ノ和船ヲ使用シ嶼上ニ納屋ヲ構エ毎回約十日間

滞在シ多量ノ收獲アリト云フ而シテ其人負モ時々五十
名ヲ超過スルコトアルモ淡水不足ハ告ガリシ又本年ハ入り
敷回渡航シタルニ有テ西嶼國軍艦ニ復々左島附近
ニ現レ一時漂泊シ後北西ニ進航セリ笑見セリト云フ

リヤニ思ハレ

隠岐島ヨリ巨濶四十五里

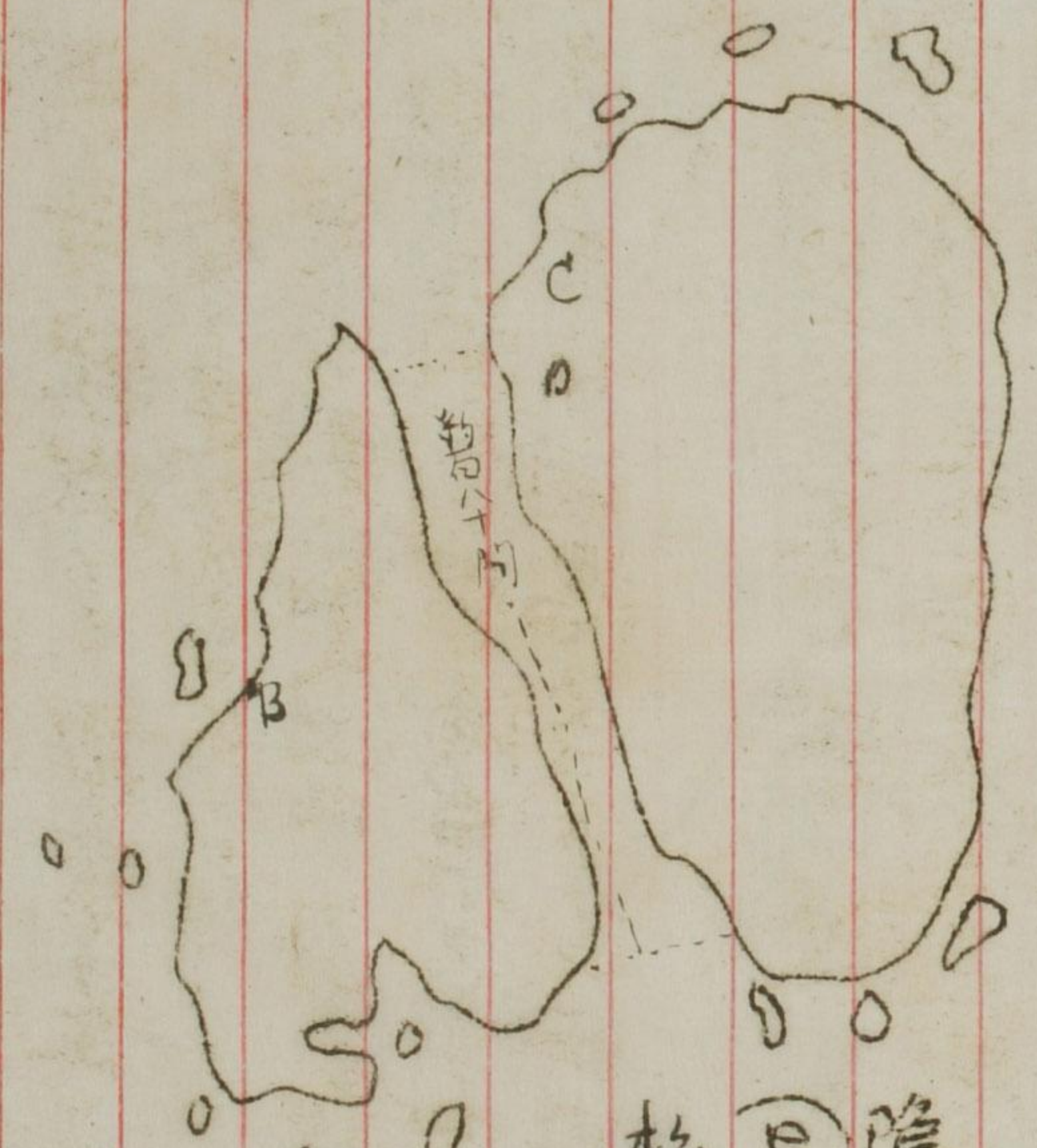
(日本中)

松島ヨリ巨濶三十五里(日本中)

周囲 壹里

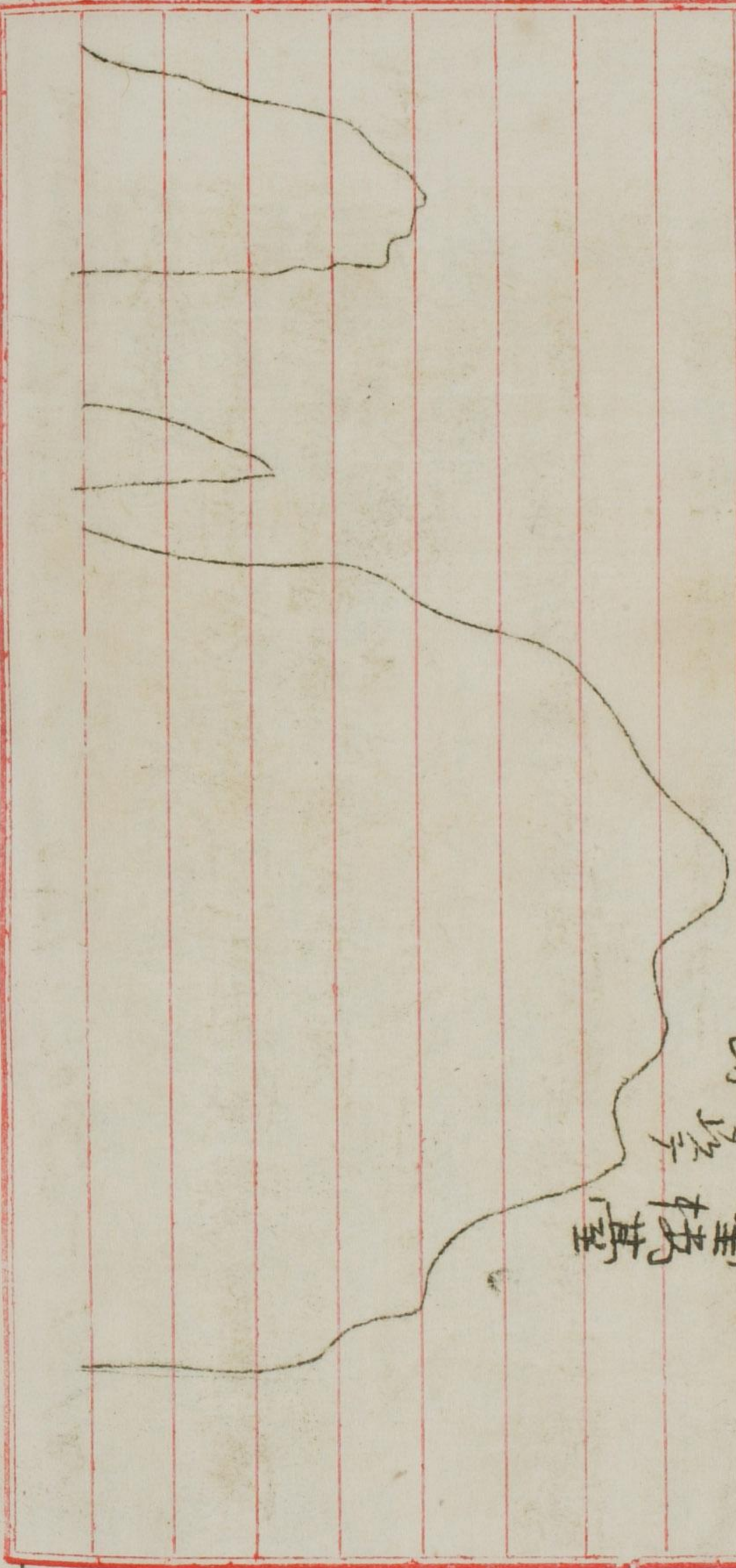
トノ敷 數万

石塊期 六月



辰

松島東面護坂
三哩越嶺
吳記(或)鳥



二十六日(月) AM: B-BC N 0-1 30.27-30.12
PM: BC NE 1

竹敷碓泊

午前干早及高干穂(尾崎向)出港 鳴鳴 浪連入港

午後鳴 四号砲艦出港 越谷丸入港

二十七日(火) AM: BC N 0-1 30.11-30.07
PM: BC N 3-4

竹敷碓泊

午前浪連尾崎向出港 午後越谷丸出港 第七艦隊

(港)

二十八日(水) AM: BC-BCR N-NE-1 4 30.18-30.06
PM: BC-BC NE 3-4

正午伊豆 34-33-0N 129-18-45E

午前一時對馬及土艇隊出港 五時表夫丸 鳴 六時

子艇入港 五時出港 松島 七時電報所設殘業 後

成任以下 迎信者 技師十三名 兼之松島 三回

存連十連、今十時干岸帰港ス、遭フ哨兵配備

警戒

二十九日(木) 08:00 D-BC 10:00 SSWT-V 130.80-3018

松島附近停泊

午前六時半全島シ、南、北東、西東一連水深十

尋ノ処ニ夜泊シ直陸上電信ニ事ニ着午ニ午後

十時半ニ事終了掛負帰艦ス

午後約四時同半艇陸上敷若ヲ許ス左夜哨兵

配備警戒ス

三十日(金) 08:00 BC 09:00 10:00 2-3 30.80-3017

竹辺湾附近夜泊

午前六時十二分投錨竹辺湾ニ向航ニ至ル七時四十分

竹辺湾龍秋岬、南西、南約七鏈ニ投錨ス

今十時半陸上電信ニ事竣成ニ上投錨、ロフトニ

岬附近ニ到、水底電信線端ニ碇置キ、中繩丸ノ

浮標ヲ揚收シ、午後三時四十分帰連ニ就キ、尾岬

ニ向